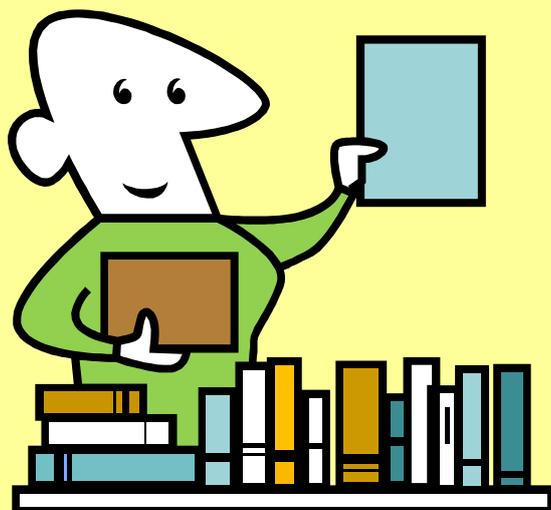


2014年度文化庁委託
「生活者としての外国人」のための日本語教育事業

「使える」日本語を学ぶ！

<別冊>

～愛知県内の日本語教室の状況～



2015年3月

公益財団法人 愛知県国際交流協会

〒460-0001

名古屋市中区三の丸2-6-1

TEL:052-961-8746 FAX:052-961-8045

Eメール:koryu@aia.pref.aichi.jp URL:<http://www2.aia.pref.aichi.jp>

日本語教室調査から見る教室の特徴

(公財)愛知県国際交流協会では、毎年、愛知県内の日本語教室の調査を実施しており、平成26年度には大人向け・子ども向け合わせて150以上の教室がリストアップされています。

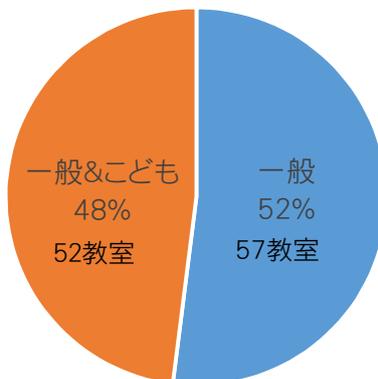
この別冊では、その中の大人向け日本語教室109教室の情報(本冊P. 84~87)を集計し、いくつかの特徴をピックアップしました。

日本語教室といってもさまざまな形があります。自分たちが所属している教室はどれにあてはまるのか、それが地域の実情と合っているか、あるいはこの地域には他にどのような日本語教室があるかなども考えながら、参考にしてみてください。

1. 学習者の対象

大人のみを受け入れている「一般向け教室」と、大人も子どもも受け入れている「一般&子ども向け教室」に分けて集計しました。

○子どもも受け入れている教室は約半数を占めますが、一言に子ども向けといっても、学習内容はさまざまです。学校の勉強を教えてくれる教室もあれば、大人と同様の日常会話を教える教室もあります。もし、保護者である学習者に相談された場合は、ニーズをきちんと聞き出し、子どもに合った教室を紹介しましょう。

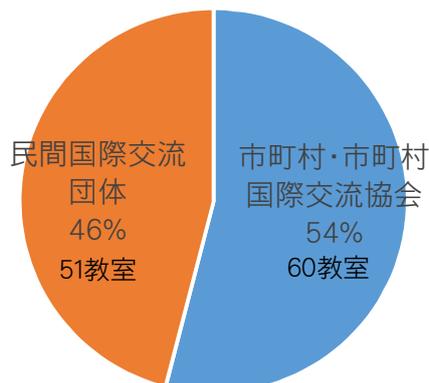


2. 主催団体

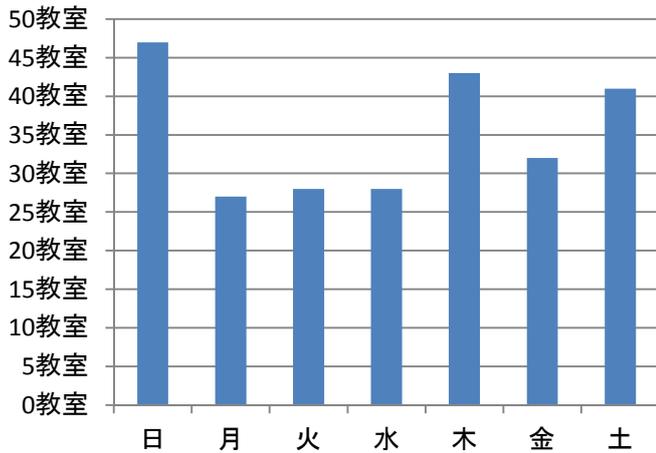
ボランティアによる日本語教室には、大きく分けて市町村や市町村国際交流協会などが事務局機能を担い、運営を担う公的機関が主催となっているところと、ボランティアが主体となって立ち上げから運営までを行っている、民間の国際交流団体による日本語教室があります。

○市町村や市町村の国際交流協会による日本語教室では、教室の確保やコピー代などを主催者が負担しているのが一般的ですが、その反面、主催者の意向に沿うように教室を実施しなければならないなど、様々な制約がある場合があります。

○民間の国際交流団体による日本語教室では、運営方針などは比較的自由ですが、教室の確保が必要であったり、教材を自己負担で揃えるなどの必要性があります。



3. 開催曜日・時間帯

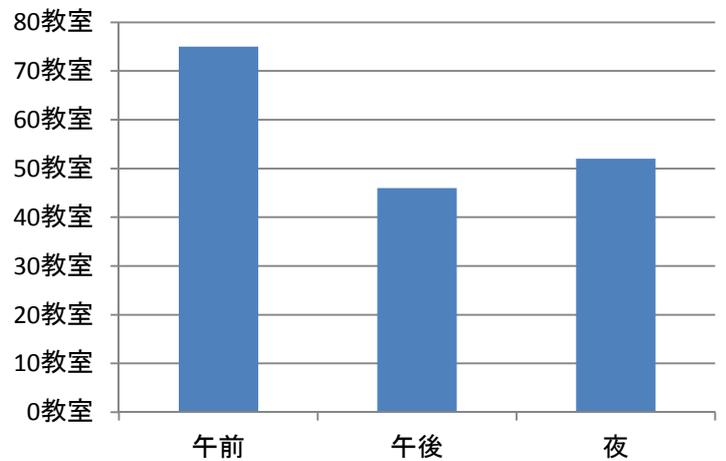


開催曜日別でみると、土日に開催している教室が比較的多いようです。

○ボランティアが活動しやすい曜日を選択することも大事ですが、地域に住んでいる外国人がどのようなライフスタイルかを知り、教室の曜日設定をすることが大切です。

開催時間帯別では午前が一番多い結果になりました。

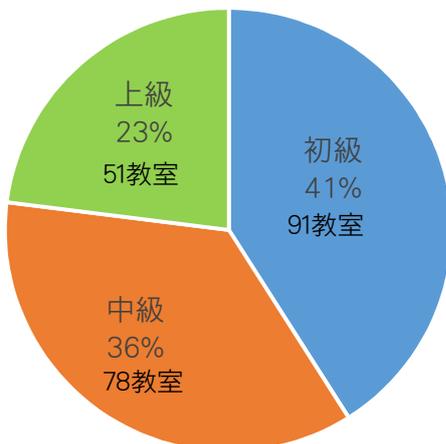
- 教室の時間を決定する際にも、曜日の決定と同様、学習者のライフスタイルを知ることが重要です。
- たとえば、就労している外国人が多い場合は、夜のほうが来やすいかもしれません。また、日本人の配偶者などで、専業主婦をしている場合は午前・午後のほうが来やすいかもしれません。



4. 対象レベル

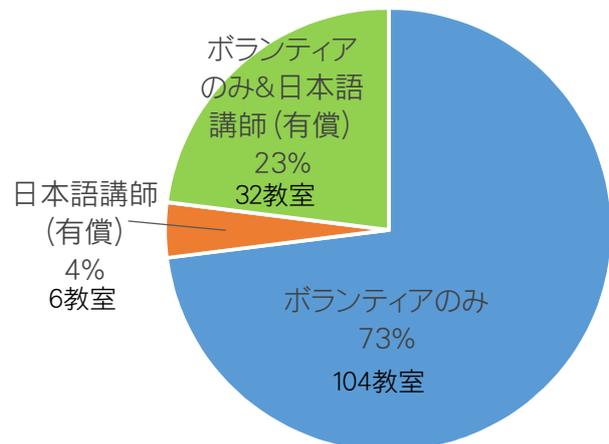
教室が、どのようなレベルを対象としてクラスを設置しているかについて集計した結果、初級・中級レベルが大多数を占めていることがわかりました。

○初級や中級レベルの学習者は上級者に比べ、生活する上での不安が大きいです。日本語教室ではそういった不安を軽減することが重要です。



5. 講師

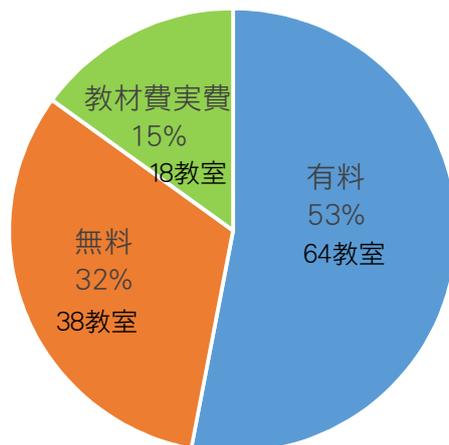
地域の日本語教室では、日本語ボランティアのみで運営している教室と、有償の日本語講師が教えている場合、有償の日本語講師と、ボランティアで行っている教室など、さまざまあることがわかります。



6. 受講料の有無

受講料の有無について集計しました。参加費を必要とする教室が半数以上を占め、参加費は必要ないが、教材費が必要な教室もあります。

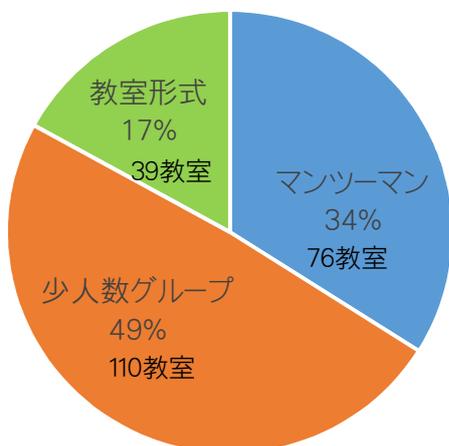
- 受講料は1回150円程度から1,500円程度まで、教室によってさまざまです。
- 教室の運営が苦しくならず、かつ学習者が支払うことができる金額設定が必要です。
- 学習者の学習意欲を継続するため、あえて無料にせず受講料をとるという考え方もあります。



7. クラス形態

クラス形態について、マンツーマン・少人数グループ・教室形式に分けて集計をしました。少人数グループで行っている教室が約半数を占めています。

- 学習者のニーズに合わせた教室活動も大事ですが、ボランティアが負担に感じすぎない形態を選択することも重要です。
- クラス形態はどのやり方にもメリット・デメリットがあります。学習者のレベルや学習の目的・ねらいなどを踏まえて選択することが大切です。



8. 託児の有無

日本語教室の託児の有無について、集計しました。託児施設がある教室は109教室のうち、8教室のみでした。

- 日本語教室が、親である学習者の憩いの場となる教室が増えているようです。
- 学習者の通いやすい環境づくりが重要です。

